

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
歴史まちづくり人材育成事業 【鶴岡公園とその周辺地区・羽黒手向地区・羽黒松ヶ岡地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成26年度 ～ 平成34年度

支援事業名 平成26年度 文化遺産を活かした地域活性化事業

計画に記載している内容
歴史的建造物の所有者・管理者、鶴岡市観光ガイドボランティア及び市民等を対象とした、文化財や歴史及び歴史的景観等とその活かし方等に関する学習機会を創出し実施する。
また、歴史的建造物の保全・活用推進を牽引していく人材の発掘や育成、歴史的資源の利活用のマネジメントのための学習機会の創出等について関係者を交えた検討を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

1. 鶴岡公園とその周辺地区 「歴史まちmeeting」 日時 平成27年5月23日(土)及び平成27年11月3日(火・祝)
平成26年度にワークショップに参加した市民が中心となり、地区内の代表的歴史的建造物である「旧鶴岡ホテル」の公開イベントを建築士や高校生及び地域の商興会等の協力を得ながら実行した。5月と11月に実施された計2回の公開イベントには延べ約300人の市民が参加し、歴史的建造物に関する市民の関心を広く喚起することができた。

2. 羽黒手向地区 ボランティアガイド研修会 日時 平成27年10月17日(土)
出羽三山歴史博物館学芸員・鶴岡市文化財保護審議委員である渡部幸氏を講師に、「羽黒山歴史探訪 門前町の文化財と小路めぐり」と題して門前町まち歩きツアーガイドとしての技能研修を実施し、一般参加者と合わせて25名の参加があった。

3. 羽黒松ヶ岡地区 ボランティアガイドによる松ヶ岡案内 シルクガールズツアー 日時 平成27年10月5日(月)
ボランティアガイドの山田陽介氏(元鶴岡中央高校校長)を講師に、鶴岡中央高校生徒25名が参加してのシルクガールズツアーを開催し、松ヶ岡開墾場の歴史やシルク産業についての学習会を実施した。

4. 羽黒松ヶ岡地区 松ヶ岡本陣留守居役 配置期間 平成27年4月13日～11月14日
松ヶ岡本陣の管理・運営をいただけるボランティアを「本陣留守居役」として配置し、一般公開を実施したところ「留守居役」配置期間中に1,937名の入館者があった。
配置人数:7名(毎日1名づつ交代制) 期間中入館者:1,937名

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

鶴岡公園とその周辺地区 平成27年5月23日(土) 「歴史まちmeeting from 鶴岡ホテル」



松ヶ岡本陣パンフ



羽黒手向地区 平成27年10月17日(土) ボランティアガイド研修会



羽黒松ヶ岡地区 平成27年10月5日(月) シルクガールズツアー於:松ヶ岡本陣



評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
鶴岡市歴史的風致維持向上計画啓発事業 【羽黒松ヶ岡地区】		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度 ～ 平成34年度

支援事業名 平成25年度 市単独事業
平成26年度～社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 鶴岡市の歴史まちづくりに関する講演とシンポジウム、重点区域のまち歩き等を組み合わせた事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年11月に「鶴岡市歴史的風致維持向上計画」が国の認定を受けたことを記念し、今後、市民と協同で歴史まちづくりを推進するため、3つの重点区域持ち回りで毎年シンポジウムを開催することとした。

27年度は平成27年12月12日(土)に重点区域の一つである松ヶ岡開墾場本陣において、基調講演を「文化遺産を活かした地域活性化へ向けて」と題して、文化庁文化財部記念物課 鈴木修二課長補佐より、また事例報告を「かかあ天下～ぐんまの絹物語～」について群馬県企画部世界遺産課世界遺産係 井上昌美係長から発表をいただき、27年度に創設された日本遺産魅力発信事業についての研修会を開催した。

■参加人数: 90人

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
□計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

鶴岡市歴史まちづくりシンポジウムの様子(H27.12.12 松ヶ岡開墾場本陣 90人)



評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
文化財の保存・活用の現状と今後の方針及び具体的な計画		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	所有者との連携をとり、保存活用計画を策定していない文化財については、その策定を検討しながら、適切な保存を行っていく。 活用にあたっては、文化財保護法等の主旨を踏まえ、文化財としての価値を毀損することがないように配慮する。 未指定のものについても、必要に応じて調査を行い、その価値が確認できたものについては、所有者との連携を図りながら、市の指定、もしくは国の登録制度を活用することを検討するなどし保存継承に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
今年度から3ヵ年計画で「名勝金峯山保存活用計画」の策定を開始した。文化的価値の調査、策定委員会の開催とともに、関係者懇談会を行うことで市民との協働でより良い計画にすることを目指している。また、「国指定史跡松ヶ岡開墾場保存・活用計画」の策定についても策定委員会を設置し、策定を開始した。 現在6ヵ年をかけて重要文化財「旧鶴岡警察署庁舎」の保存修理事業を行っている所有者が、防災計画策定を計画しており、所有者と連携・協力して検討を行っていく。 重要有形文化財工芸品について所有者と連携・協力して調査を行い、保存修理事業実施に向け進展を見た。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
○名勝金峯山保存活用計画等の策定 ・名勝金峯山保存活用計画策定委員会開催 第一回 開催日:平成27年9月30日(水) 内 容:名勝金峯山の状況 保存活用計画事業の概要 第二回 開催日:平成28年2月9日(火) 内 容:価値の構成要素について ・関係者懇談会の開催 開催日:平成27年11月6日 内 容:各関係団体の状況について		 <p style="text-align: center;">策定委員会会議状況</p>	
○文化財調査 ○重要文化財「色々威胴丸」調査 調査実施日:平成27年6月9日、10日 調査内容: 毀損状態及び修理方針について		 <p style="text-align: center;">「色々威胴丸」調査状況</p>	
○天然記念物調査 調査実施日:平成27年4月21日 調査内容: 市内天然記念物状況調査 文下のケヤキ、三瀬気比神社社叢		<p style="text-align: center;">「三瀬気比神社社叢」調査状況</p>	

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
文化財の修理(整備を含む)に関する方針及び具体的な計画		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

文化財の修理・修繕にあたっては所有者及び管理者等と連携し、適切な助言や必要な支援措置を検討しながら進める。
 指定文化財の保存修理にあたっては文化財の価値を毀損することのないよう過去の調査記録などの成果を活用するとともに、有識者、専門家より意見聴取を行い、それらの知見を踏まえた総合的な整備を図る。
 ① 重要文化財旧鶴岡警察署庁舎
 地震や台風などの自然災害に加え、経年劣化により、建物自体が傾斜していることが目視できる状況にあり、全面的な解体保存修理を行う。
 ② 重要文化財羽黒山正善院黄金堂
 自動火災警報装置の耐用年数も過ぎており、部品の調達もできない状態になっているため改修の必要がある。また、貯水槽やポンプ等の防災設備も劣化しており、早急に保存修理を行う必要がある。
 ③ 史跡松ヶ岡開墾場
 平成10年度から史跡の主要な建造物の保存修理を行ってきたが蚕室の4番と3番の保存修理が完了しておらず、この保存修理を継続するとともに、付属の建造物や周辺設備の保存・整備のあり方を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要文化財旧鶴岡警察署庁舎の6カ年計画で行われている保存修理事業の3年目の事業を行った。
 重要文化財羽黒山正善院黄金堂の防災施設等事業を行った。
 史跡松ヶ岡開墾場の保存修理事業として、本陣のパンザマスト設置及び2番蚕室の三階屋根全面葺き替えと棟上銅帯式避雷設備設置事業を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



旧鶴岡警察署庁舎(施工前)

⇒



旧鶴岡警察署庁舎(礎石交換作業状況)



松ヶ岡開墾場 本陣パンザマスト設置状況



旧鶴岡警察署庁舎(揚屋作業状況)

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
文化財の保存・活用を行うための施設に関する方針及び具体的な計画		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 所有者及び管理者と市が連携をとりながら、文化財の保存に努めるとともに、鶴岡の歴史的風致の維持向上のために文化財の公開に努めるなど啓蒙普及を図る。
 また、特に重点区域においては、文化財活用の事業を行うだけでなく、文化財の保存・活用のための案内板整備及び説明板や解説資料の充実も図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

所有者及び管理者と市が連携をとりながら、文化財の保存に努めるとともに、鶴岡の歴史的風致の維持向上のために文化財の公開に努めている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

○重点区域で公開している指定文化財

【鶴岡公園とその周辺地区】

- 重要文化財旧渋谷家住宅
- 重要文化財旧西田川郡役所
- 重要文化財旧鶴岡警察署庁舎
- 名勝酒井氏庭園
- 重要文化財旧風間家住宅
- 重要文化財カトリック教会天主堂
- 史跡旧致道館
- 市指定有形文化財大宝館



名勝酒井氏庭園



致道館



羽黒山正善院黄金堂

【羽黒手向地区】

- 重要文化財羽黒山正善院黄金堂

【羽黒松ヶ岡地区】

- 史跡松ヶ岡開墾場
- 市指定有形文化財松ヶ岡開墾士住宅



松ヶ岡開墾場